

愛媛の 古建築を 訪ねて

公益社団法人 愛媛県建築士会発刊

文化財・まちづくり委員会
33年の活動記録

公益社団法人愛媛県建築士会 文化財・まちづくり委員会は、これまで愛媛県のような古建築を調査し「会報」・会誌「いしづち」に発表してまいりました。本書は、その33年分の記録を一冊にまとめたものです。建築物だけではなくその背景にある人や文化、歴史をひも解いてきた幾つもの調査・活動記録が収録されています。

第1章 調査活動

社寺建築・民家

その他の日本建築

近代建築

第2章 研究、故きをたずねて

第3章 市民講座

第4章 研修・見学会

A4判 473ページ

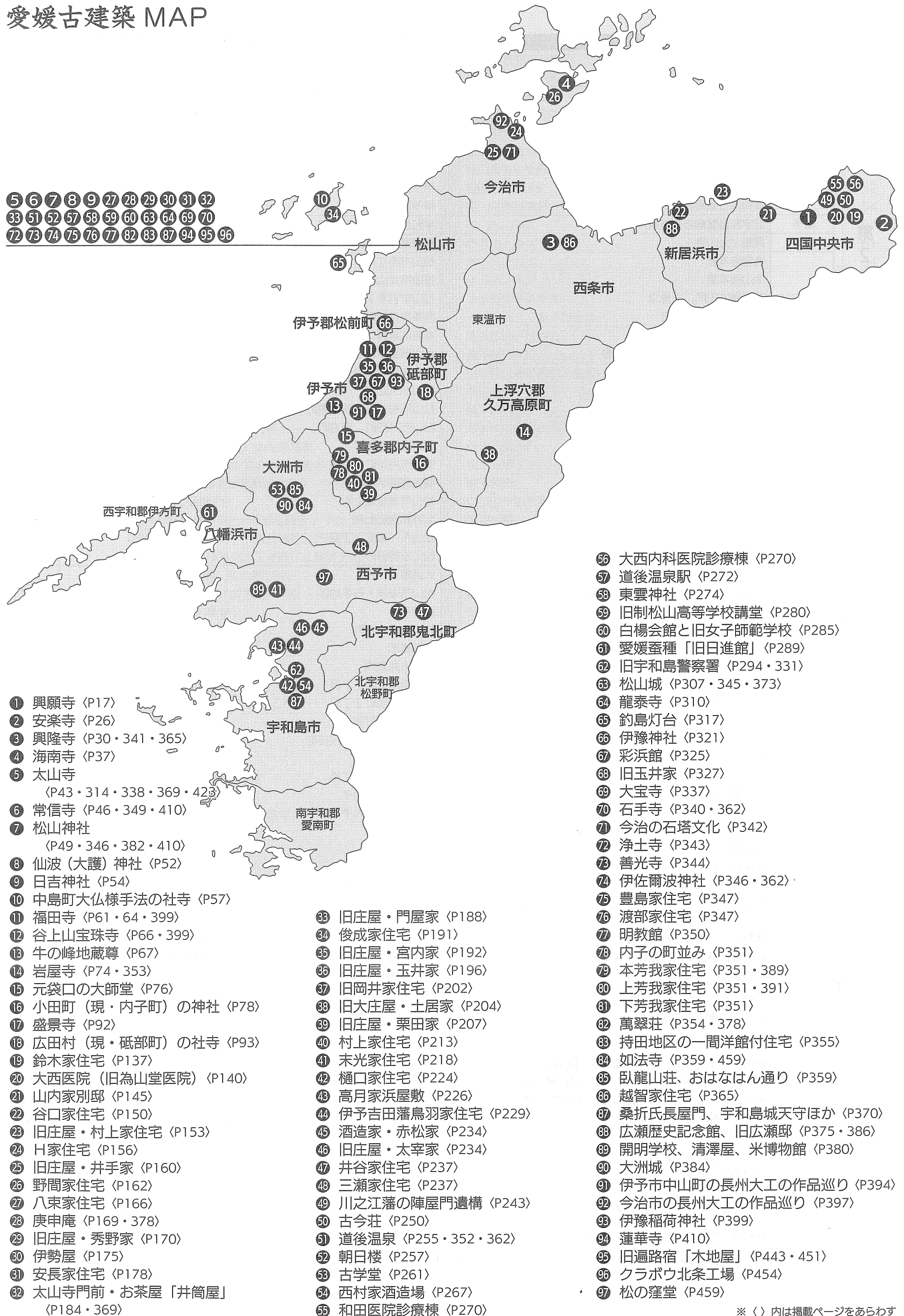


発刊記念価格3,500円（税込）
（平成31年3月25日までの期間限定）

（公社）愛媛県建築士会

住所：松山市千舟町4-4-1グランディア千舟3階A号
TEL：089-945-6100

愛媛古建築 MAP



※ 〈 〉 内は掲載ページをあらわす

旧制松山高等学校講堂（愛媛大学附属中学校講堂）

構造・特徴：木造2階建て 日本瓦葺き 擬洋風建築
竣 工：大正11年（1922）2月

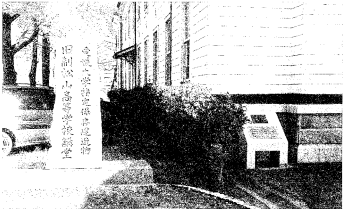
『いしづち』74号（2010年1月）



全景 西北より見る

講堂の歴史

愛媛大学の前身である松山高等学校は、大正8年（1919）4月の創立で、今年で90周年を迎えた。その講堂は同11年（1922）2月に竣工し、今も附属中学校（松山市持田町1丁目）の片隅に残されている。木造2階建ての擬洋風建築で、残念ながら設計者・施工者は不明である。この講堂は「章光堂」とも呼ばれ、ほか



保存建造物を示す石碑と登録のプレート

にホールの少なかつた創建当時は、音楽会や講演会など一般にも利用されていたそうである。

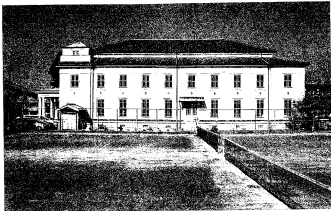
旧制高校時代の建物としては全国で唯一残されているものであり、今は無き母校を偲ぶ形見であることから、卒業生より保存の要望が強く、昭和46年（1971）、国費によって修理され、同53年（1978）に愛媛大学により保存建造物に指定された。そして平成10年（1998）には愛媛県としては第2番目の、国登録有形文化財に登録された。今なお附属中学校の講堂として、入学式や卒業式などの式典、音楽会などに活躍している。

建物の特徴

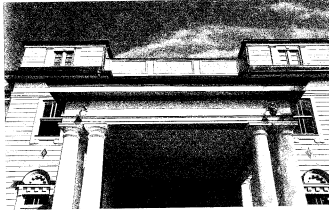
外形は東西に縦長の長方形で、西に開いた玄関には車寄せを持つ。屋根は8本のエンタシス（中央の膨らみ）を持つ柱で支えられ、中頭はトスカナ式オーダーとなっている。その左右には塔が設けられ、上下に並んだ1階の窓は半円形のベディメントで飾られている。玄関の扉は両開き（内開き）で、半円形の欄間の意匠が面白い。



玄関前の車寄せ



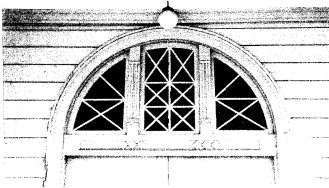
側面全貌。南より見る



車寄せ母柱のトスカナ式オーダーと左右の塔



講堂入り口上の額「章光堂」



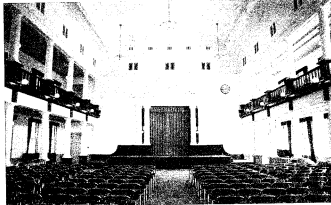
玄関扉の半円形の欄間

外壁は淡い緑のペイント塗装のドイツ下見板張りで、南北面は中央がドアとなっているほかは上げ下げ窓が1、2階の2段に整然と並んでいる。屋根は桧瓦葺き、中央部分を寄棟とし、南北のギャラリーと東面の1間半の部分には下屋が設けられている。

内部は、西側にホールと階段、東側にステージ裏の小部屋（共に2間幅）が設けられ、その間の空間は講堂となっている。玄関ホールからは両側の階段で2階に上られるようになっていて、講堂の2階ギャラリーに通じる。ホールから講堂への中央扉上には「章光堂」の額が掲げられている。

講堂内部は、ホールと講堂の間仕切り壁と、北・南の外壁面より1間半の位置に20本の円柱が立ち並び、その外側の2階にはギャラリーが設けられている。内側は2階まで吹き抜けの、天井の高さ約9mの大空間となっている。内部の色調は、壁・柱・天井（装飾ボード共）の漆喰の白が基調となり、柱の基礎部分、2階ギャラリーの手摺、ステージなどを、木目を表したニス仕上げとし、この濃い茶色が空間を引き締めるアクセントとなっている。

ステージ奥の壁には、両側2本ずつの円柱に支えられた三角形のベディメントが載る。この柱頭飾りは車寄せ



講堂内部



2階ギャラリー

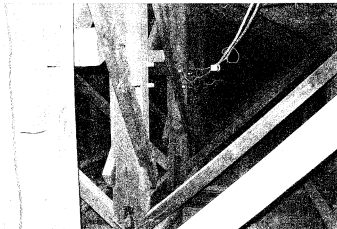


ステージ奥の柱とベディメント

のものと違ってイオニア式となっている。ベディメントの中央は漆喰による草模様装飾が施されている。

小屋組はトラス（洋小屋）で、トラス梁が1間ごとに整然と並んでいる。継手の仕口や金物、熊東（隅真東）の納まりなど、洋小屋の技術をよく理解した大工の手によるものであることが見て取れる。

この建物の設計や建築に携わった技術者は不明であるが、学校としてはもちろん、地域の洋風建築の技術の吸収、発展を物語る上でも貴重な建物といえる。



小屋組のトラス

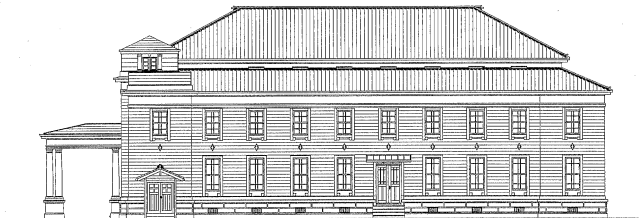
章光堂の今後

最近では校内の行事を中心に使用されてきたが、学校の方針として、今後どんどん地域に開放していきたいということを伺った。その手始めとして平成21年（2009）11月25日には、愛媛大学開学60周年記念行事の一環として、早坂暁氏を招いた講演会と、映画『ダウタウン・ヒーローズ』の上映会が開催され、多くの人がこの講堂に詰め掛け、盛況のうちに終了したとのことである。今後もいろいろな催しを通して、この講堂がたくさんの人目に触れることを希望するとともに、今回作成した図面が、今後の活用において少しでも役に立つことを願っている。

（花岡 直樹）

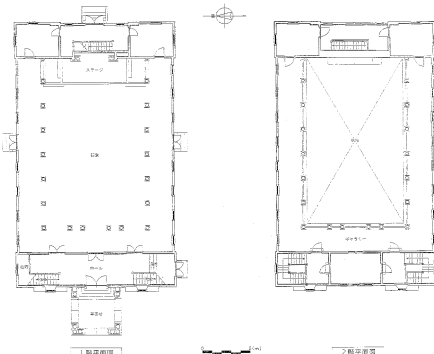


西立面図



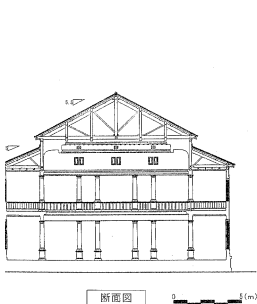
南立面図

0 5(m)



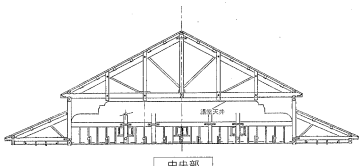
1 1階平面図

2 2階平面図

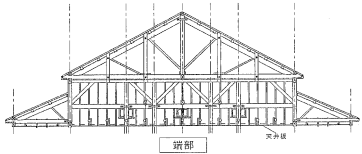


断面図

0 5(m)



中央部



講部

トラス詳細図

0 5(m)

ご注文書

FAX : 089-948-0061

公益社団法人 愛媛県建築士会 発行

愛媛の古建築を 訪ねて

ご注文者様

ファックス送信日 年 月 日

ふりがな		注文数	冊 + 送料 1冊 510円 2~9冊 1,123円 10冊~ 無料
お名前			
お届け先 住所	(〒 -) (電話番号 - -)		合計 ￥ 振込金額

お支払方法 以下のいずれかの銀行へお振込みいただき、銀行振込受領書と共にご注文書をファックスしてください。

※振込手数料は
ご負担ください。

- ☐ 伊予銀行 愛媛県庁支店 普通預金 1005942 (公社)愛媛県建築士会
- ☐ 愛媛銀行 本店営業部 普通預金 3452707 (公社)愛媛県建築士会

こちらに 銀行振込受領書を添付してください。

(公社)愛媛県建築士会事務局でも、ご購入いただけます。平日8:30~17:00

(公社)愛媛県建築士会 〒790-0011 松山市千舟町四丁目4-1 グランディア千舟3階A号 TEL089-945-6100